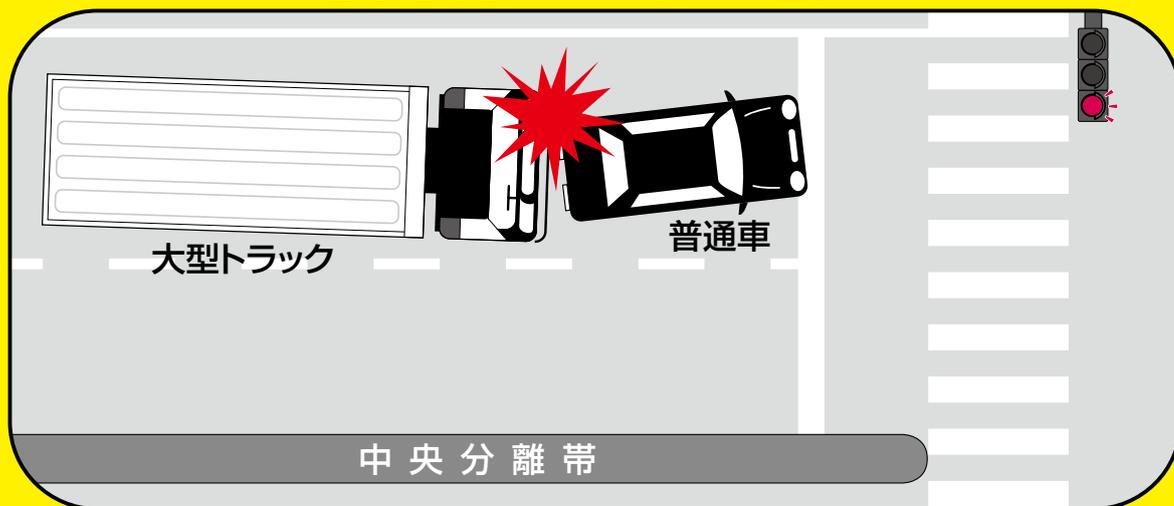


うわ!.....止まっている!!

～信号待ちの車に追突～



どのような場所か...

中央分離帯のある直線道路上(片側二車線)
定周期信号機設置(対面信号:赤色)

どのような事故か...

大型トラックが第1車線を走行中、
わき見運転により赤信号で停止していた
普通車の発見が遅れ、慌ててブレーキを
かけたが間に合わず追突。相手が負傷
した事故。

原因は.....

わき見運転による前方不注視

この事故を防ぐためには...

車は急には止まれません。停止距離は
普通車60km/hで44mです。また、一瞬の
わき見でも車は前に進んでいます。60km/h
で1秒間に約17m進んでしまいます。

・「わき見運転」

スマホ等ながら運転、風景や景色、
歩行者に気を取られる、物を拾おうと
して、案内標識をさがして.....

・「動静不注視」

減速しないだろう、信号が青になり
発進するだろう.....「だろう運転」

・「漫然運転」

考え事をしていた、ボーッとしていた
は絶対に止めましょう。

《事故防止上の注意点》

- **適正な速度で走行する**
過度の速度は、車の停止距離が長くなり危険です。急いでいても決められた最高速度を遵守することはもちろん、先行車の思わぬ動きにも対応できる**安全な速度**で走行しましょう。
- **前車の動静に注意する**
常に進路前方の安全を確認し、先行車両の**動静を注視**しましょう。先行車は右左折の進路変更や路外への進行、自転車や歩行者の飛び出し等による緊急停止等、どのような動きをするかわかりません。
- **車間距離を十分にとる**
トラックは車高の高さから路面スペースが広く感じられ、十分に余裕があるつもりで車間距離を詰めがちです。車間距離が短くなると咄嗟のブレーキが間に合いません。**車間距離を十分**とりましょう。
- **「とにかく「見る!」」を実践する**
今年の3月には、当組合員の大型トラックによる追突事故で、2名が死傷する事故が発生しています。残念ながらこれ以外にも、当組合員による追突事故は多く発生しています。
原因は前を十分視ていなかったことです。今年の、全国トラック交通共済協同組合連合会の推進目標である『**とにかく「よく見る!」**』の実践をお願いいたします。
とにかくLOOK・LOOK!



YONKOKYO

事故事例ニュース

第304号

四国交通共済協同組合
安全対策部

坂出市番の州公園6番6号
(安全対策部直通)

0877-85-7992
電話0877-44-4416代

運転中はわき見せず
とにかく「よく見る」の実践を!